



西中学校通信

第1号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

新年度によせて

175名の新入生を迎え、新年度が始まりました。新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、今年度の学校行事等についても先行き不透明な状況が続きますが、昨年度がそうであったように、西中学校の生徒は、悪条件の中でも、より良いものを目指して努力することができますので、今年度も一層の挑戦の年度としたいと考えています。

今年度、本校は学校運営協議会を立ち上げ、コミュニティ・スクールとなり、また、狭山市のギガスクール構想のモデル校にもなっています。

未知への挑戦ではありますが、どちらも生徒・保護者・地域・教職員にとって良い影響があるものと信じており、西中学校の一層の向上を期待して取り組んでいきます。

裏面に、今年度の本校のグランドデザインを掲載してありますので、ご覧ください。

入学式の式辞より

学校生活というものは、例えば薄い紙を一枚一枚積み重ねていくようなものである。

そして、その一日の努力というものは、薄くて破れやすい一枚の紙のようなものである。

毎日の学校生活が薄くて破れやすい紙のようなものだから、なかなか自分の成長に手ごたえがなく、実感できないため、時には、投げ出したくなったり、努力することが馬鹿らしくなったりすることもある。

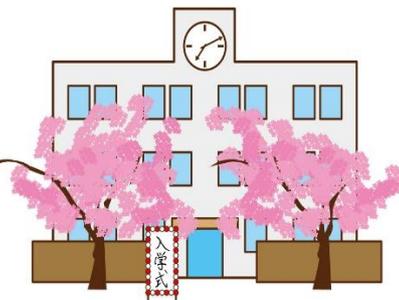
一枚の紙は、簡単に破れてしまうが、千枚の紙が重なった束は、簡単に破ることはできない。

中学校の3年間で、一日一枚の努力という紙を積み重ねることができれば、卒業までに千枚以上の努力という紙を積み上げることになる。

これこそが「成長」したということではないのか。

中学校の3年間という時間は、新入生全員に平等に与えられている。同時に、時間は、全員に対して、平等に過ぎていく。

毎日を大切にしてほしい。





狭山市立西中学校 2021

めざす学校像

入学前には憧れ、在学中は安心でき、卒業後は誇りに思える学校

学校教育目標 「自主的に考え、正しく行動できる生徒」

めざす生徒像

自立のために、自律できる生徒

GIGASクール
小中連携

学校運営協議会
コミュニティスクール

安全安心

凡事徹底

学力向上

「生き方」教育の充実

- **あいさつ・清掃・素直**
- 進路・キャリア教育の充実
- 道徳教育・人権教育の充実
- 学校行事の充実
- 体験活動の充実

積極的な生徒指導の推進

- 落ち着いた生活がすべての基本
- いじめの早期発見・早期対応
- 不登校生徒への支援の充実
- 問題行動への毅然とした対応
- 生徒の **自尊心を高める** 指導・支援

授業改善・指導法の工夫

- 学習の「**めあて**」の明示
- 学習の「**見通し**」の設定
- **双方向の対話**による授業の展開
- 生徒による **授業のまとめと振り返り**
- 授業規律の徹底

相互感化の関係の構築

- 部活動の活性化
- 生徒会活動の活性化
- 小中連携教育の推進
- **学校運営協議会の推進**
- 関係機関との連携強化

GIGASクール